



TITLE:

故 田杉競名誉教授 哀辞

AUTHOR(S):

京都大学経済学会

CITATION:

京都大学経済学会. 故 田杉競名誉教授 哀辞. 経済論叢 1990, 145(3)

ISSUE DATE:

1990-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/139254>

RIGHT:

哀 辞

本学名誉教授 田杉 競先生は 去る平成元年11月13日に逝去されました ここに謹んで哀悼の意を表します

先生は 昭和7年京都帝国大学経済学部をご卒業になり 同学部助手 講師 助教授を経て 昭和24年教授に就任されました その後昭和47年のご退官まで 経営学総論等の講義あるいは演習を通じて 多くの学生の指導に尽力され また先生の研究室には 経営学の諸領域の研究者があまた参集し 暖かいご指導を受けました その間昭和33年には経済学部長として 大学行政の面でも多大の貢献をなさいました

ご退官後は 京都学園大学教授 同学長を務められ さらに七尾短期大学の設立と発展に尽くされるなど 最後まで研究と教育に全力を捧げられました

戦前の先生のご研究は 名著の誉れ高い『下請制工業論』昭和16年に結実し 戦後は 重点をアメリカ経営学に移され とくに人間関係論や経営組織論の分野で 数多くの先駆的業績を残されました また 日本経営学会 組織学会などでのご活躍も忘れることはできません

先生は 経済学部ご在職中に 数々の貴重な論文を本誌にお寄せいただくなど 本学会のためにもひとかたならぬお力添えを賜りました ここに謝意を表するとともに 先生のご冥福を心からお祈り申しあげます

平成2年2月

京都大学経済学会